

みんなの声の広場

平成24年4月1日発行

homepage : <http://www.aa.alpha-net.ne.jp/khotoku/>

email : khotoku@info.email.ne.jp

tel&fax : 045 - 532 - 9089

◇ みんなの党横浜市会議員団タウンミーティング開催 ◇

～市民の皆さまのお誘い合わせでのご来場をお待ちしています～

日時：4月7日（土） 10時～11時30分〔開場は、9時30分予定〕

会場：横浜市歴史博物館研修室〔座席約50席先着順とさせていただきます。〕

交通手段：市営地下鉄センター北駅一番出口より徒歩約5分。〔都筑区中川中央1-18-1〕

※ お車でご来場の方は、併設駐車場〔一時間200円〕または近隣民間駐車場をご利用下さい。

内容：平成24年度第一回定例会のご報告。市民の皆様と区政や市政について意見交換。

参加費および申し込み方法：無料。

※ 当日の飛び入りご参加歓迎ですが、参加人数把握のため、ご来場頂くのが確実の場合事前にご連絡頂けると助かります。

問合せ先：望月高德政務調査事務所 045-532-9089



前回の市政報告会より

平成24年度第一回定例会 2月2日（木）～3月23日（金）

市会ニュース TOPIC その1 みんなの党市会議員団が、市会議員などの給与等削減のための臨時特例条例案提出！

先頃、国会では東日本大震災を受けて、復興支援事業への歳入確保の手段として、国家公務員の給与削減の特例法が成立しました。附則では、地方自治体に対しても同法の趣旨などを踏まえ、適切に対応するよう求めています。それを受けみんなの党市議団では、横浜市の市会議員などの給与等削減を内容とする臨時特例条例案を提出いたしました。この条例案の対象者は、市長、副市長あるいは市会議員などの特別職や一般職員であり、削減幅は、平均約6%〔14%～4.77%〕、削減額は、総額で約90億円となります。

今回の平成24年度第一回定例会では、新年度の予算案が審議されました。今回の予算案では、市長の選挙公約であり、中期4カ年計画の目標でもある前年比市債発行5%削減の目標が、震災対策の名の下に、予算総額の増額が図られる中で破られ、震災対策名目で117億円が別枠として増発され、総額では、1327億円の市債発行が行われました。このため5%ルールは守られませんでした。

横浜市の市債発行残高は、全会計を合わせて5兆円を超える水準に相変わらずあります。震災対策事業そのものの必要性は、充分理解できます。しかし、ひとつひとつの事業項目をみると震災対策としては必然性の薄いものや、一般会計全般を見渡すと、厳しい財政状況の中では、そもそも予算として計上することが、不適當なものも多くあります。本来は、そうしたものを見直すことで、必要な震災対策を行うべきであり、安易な市債発行は、これまでと何ら変わらないバラマキになるとみんなの党では考えました。一方、市長の説明では、どうしても削れるものはない、だから震災対策費用として、例外的な市債増発に頼らざるを得ないとのことでした。

そこでみんなの党としては、国で国家公務員給与削減臨時特例法が成立したことも鑑みて、後年度に市民に負担や、しわ寄せを強いる恐れのある震災対策名目での市債発行を行うくらいなら、市長や議員を筆頭に、特別職から一般職まで市職員が一丸となって経費を捻出すべきと考え〔一般職の方に震災対策経費の穴埋めを給与部分よりお願いすることは忍びないですが〕、この条例案提出に至りました。

結果は、みんなの党とヨコハマ会、無所属の方たち合わせて18名の賛成少数で否決されました。今回の結末は上述した通りですが、財源不足を理由に、なにかにつけて安易に市債を積み上げるこれまでの予算作成は、今後、変えていかなければいけないと考えています。あれかこれかの優先順位づけ、新たな財源確保、各事業予算の効率化、人員配置の適正化など、いろいろな手段を追求して、できるだけ行政サービスの質を落とさないで、市民の財政負担の縮小化を図っていきたいと思います。

☆ このレポートは、より良い市政を実現するために、市会議員の責務として市政を広報し、市民の皆様の声を広くお聞きするために、定例会〔年4回〕終了毎に発行します。作成・頒布には、政務調査費を充当しています。

望月の政策や政治活動全般に関しましては、私費で発行する“望月こうとく通信”をご覧ください。

【発行者 について】

横浜市会議員〔都筑区選出〕望月高德（もちづきこうとく）。みんなの党横浜市会議員団所属。

平成23年4月より現職。

平成23年度所属委員会は、建築・都市整備・道路常任委員会、安全・安心都市特別委員会。

TOPIC その2 市外郭団体や関係団体の仕組債保有問題を追及！！

昨年の第四回定例会で、みんなの党が初めて議会で取りあげ、本年になって新聞各紙でも報じられるようになった外郭団体及び関係団体のいわゆる“仕組債”保有が、今回の定例会では、委員会や本会議などで、わが会派だけでなく他会派も含め取り上げられ、改めて問題点が明らかになりました。

仕組債とは、国債のように比較的安定的で安全だといわれる有価証券に比べ、デリバティブを取り入れた投機的な金融商品であり、ハイリスクを伴う傾向があります。この商品を外郭団体だけで約81億円、関係団体を含めれば約150億円程度購入していました。そして現時点で、会計上、基本財産の減少を意味する減損処理を行った団体もあります。すべての団体の保有分の含み損は、かなりの額になります。例えば財団法人ケーブルシティ横浜は、約37億円の仕組債を保有し、約10億円の含み損を出しました。

外郭団体や関係団体には、出資金や出捐（しゅつえん）金あるいは各種補助金などの財政的支援金が、金額の多寡はともかく、注がれています。これらの原資は、市民のお金です。団体が本来の業務を忘れ、投機的な資金運用を行った末に損失を出すのは、言語道断。たとえ株式組織の関係団体でも、多額の損失を計上すれば、出資率に応じて本市は、口を出す権利があります。いや口を出して責任追及しなければいけません。そして経営陣には責任を取ってもらわなければいけません。そうしたことが、いいかげんであいまいにされてきたのが、これまでの行政と外郭団体の関係です。

わが会派や私の調査では、新聞紙上で伝えられているような総額だけでなく、それに加えて個別の購入額や団体名が分かっていた。その中身を見るとやはり責任の所在をはっきりさせなければいけないものでした。そこで会派として市長に対して、本会議や予算特別委員会連合審査会の場で、質問を行いました。そして私自身も、非公式に当局担当者呼び出しやり取りをし、公式な場である常任委員会や予算特別第二委員会の場などでも、この問題を取り上げました。

この外郭団体や関係団体による“仕組債”保有問題は、それ自体も重要であります。それに止まらず、外郭団体のあり方そのもの、さらには行政の在り方自体が問われる問題と考えています。ですから今後も引き続き、この問題の行く末を追っていきたいと思います。

☆ 今回の外郭団体及び関係団体による“仕組債”保有問題を、望月が当局とやり取りした一部が、以下の手順で、インターネットでご覧頂けます。

① 横浜市会 HP ⇒ ② インターネット中継 ⇒ ③ 議員名で選ぶ“望月高德”をクリック ⇒ ④ 予算第二特別委員会局別審査〔総務局関係〕

“皆さんの声”は、横浜市議員 望月高德 が承ります！



045-532-9089 [TEL&FAX]

khotoku@info.email.ne.jp

または 直接事務所までお寄せ下さい。

ご協力に感謝！！

政務調査事務所／都筑区中川中央1-24-17-2F

〔市営地下鉄センター北駅グリーンライン側目の前〕

切り取り線

5のつく日には行政相談実施中！

5日、15日、25日の毎月5のつく日には、事務所にて行政相談をお受けしています。詳細は、お問い合わせ下さい。

5のつく日の行政相談以外にも、皆様からの行政相談やお声を常にお受けしています。各種団体、NPO 法人、自治会・町内会あるいは個人 etc ご相談&意見交換などなど。ご連絡頂ければ、当方から出向きます。

“皆さんの声”をお気軽にお寄せ下さい。

ご記入日／平成24年 月 日

1. 横浜市政で特に力を入れるべき分野をお選び下さい〔複数チェック可能〕。

- | | | |
|-------------------------------------|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 介護支援、福祉、医療 | <input type="checkbox"/> 子育て支援、教育、文化事業 | <input type="checkbox"/> 防犯、防災、消防 |
| <input type="checkbox"/> 財政健全化 | <input type="checkbox"/> 経済・産業・観光振興、企業誘致 | <input type="checkbox"/> 都市計画、交通・道路整備 |
| <input type="checkbox"/> 環境保全、公害対策 | <input type="checkbox"/> 公報、市民相談、情報公開 | <input type="checkbox"/> 市職員機構・議会改革 |
| <input type="checkbox"/> その他（ | | ） |

2. 横浜市政で、問題点やご要望があれば教えて下さい。

3. 都筑区政で、問題点やご要望があれば教えて下さい。

ご記入者のご氏名〔 〕 年齢〔 歳〕 性別〔男・女〕

ご記入者のご住所〔 〒 〕

連絡先電話番号〔 〕

メールアドレス〔 〕

※ 以上の項目は、すべて任意。可能な項目のみご記入をお願い致します。

※ お寄せ頂いた個人情報、適正に管理します。

※ ご連絡先のご記入のある方には、望月から回答のためご連絡したり、市政報告会などのご案内をすることがあります。